



1年  
鈴木 恵介さん

※細太の変化や  
大きさがきれ  
いに書りなかつ  
たが、字形良  
くまとめられ  
た。

# 青菜の本林

鈴木 恵介



1年  
鈴木 大貴さん

※おもしろい顔  
にするのに鼻  
を大きく作り  
大きな鼻の穴  
も描きました。



『おもしろい顔の鬼』

## あつまれ みんなの 力作

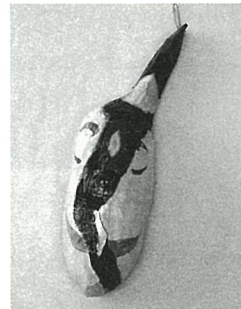


『無能』



1年  
岩澤奈津美さん

※左右の顔と仮  
面のポイント  
をがんばった。



『光の中から』



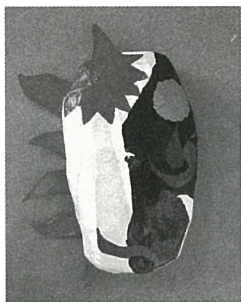
1年  
布施 和馬さん

※お面が少し大  
きすぎたけれ  
ど、イメージ  
以上の物がで  
きました。



1年  
星川 健人さん

※じっくりマイ  
ペースでやつ  
たので、きれ  
いに仕上げ  
ることができ  
ました。

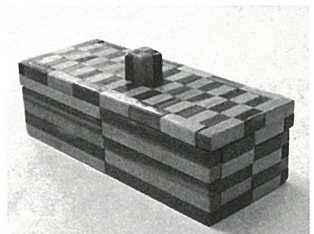


『ナチュラルマスク』



2年  
若梅 安里さん

※細かい作業だつ  
たのでとても  
大変でしたが  
根気強く作る  
ことができま  
した。



『寄木細工』

短評  
椎名しげる  
右掌に受く舞いつつ落つる春の雪

短評

椎名しげる

伝承の雛段ゆかしく奥の間に  
伊藤 雅子(尾垂)

雛の位置定まりてより灯を入れぬ  
伊藤 幸枝(尾垂)

雛飾る八十歳を健やかに  
大谷 武彦(木戸)

初孫の飾るひな壇華やぎぬ  
伊藤 定男(尾垂)

夫婦雛ともにむかしに浸りけり  
川島 重一(尾垂)

飾る度愛着深く自作雛  
山崎 てい(二又)

深い頃に心情を籠めて作った雛であ  
りその時代の情景や情熱が蘇って来  
て胸が熱くなる

なごやかな同居三代雛飾る  
大木 素風(二又)

三代同居とは今時珍しい。雛を飾り  
付ける古い家系と良き慣習に惹き付  
けられる

灯ともすや雛の顔の顔たける  
布施 和代(二又)

灯を点すと雛の顔は一段と美しく気  
品が漂っている。下五の措辞が効果  
的である

### ひかり俳壇